



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成26年2月5日

上場会社名 株式会社マキヤ 上場取引所 東
 コード番号 9890 URL http://www.makiya-group.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川原崎 康雄
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務部長 (氏名) 矢部 利久 (TEL) 0545-36-1000
 四半期報告書提出予定日 平成26年2月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績（平成25年4月1日～平成25年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	42,384	△0.2	555	△13.4	766	△6.3	437	△4.8
25年3月期第3四半期	42,467	△4.1	642	△32.1	817	△24.4	459	△44.5

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 543百万円 (6.5%) 25年3月期第3四半期 510百万円 (△39.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	43.81	—
25年3月期第3四半期	46.01	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	29,009	13,121	45.2	1,314.29
25年3月期	27,713	12,727	45.9	1,274.82

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 13,121百万円 25年3月期 12,727百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
26年3月期	—	7.50	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想（平成25年4月1日～平成26年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	54,100	△2.4	660	3.3	920	0.9	420	120.7	42.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名）ー、除外 ー社 （社名）ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

26年3月期3Q	10,540,200株	25年3月期	10,540,200株
26年3月期3Q	556,604株	25年3月期	556,604株
26年3月期3Q	9,983,596株	25年3月期3Q	9,983,666株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、現政権による経済政策や金融対策の期待の高まりから円安や株高が進行し、企業収益は外需型製造業を中心に改善傾向で推移いたしました。しかしながら、長期化する欧州政府債務問題や新興国の経済成長の鈍化による海外景気の下振れ懸念等により、依然として不透明な状況が続いております。

当小売業界におきましては、景気回復の期待感から一部消費者マインドが改善し、若干の回復傾向があるものの「競合店の出店」や「価格競争の激化」に加えて、4月からの消費税増税やエネルギーコスト並びに輸入原材料の上昇などの影響による物価上昇等、依然として厳しい経営環境で推移しております。

このような状況の中、当社グループは、「欠品の撲滅」「商品鮮度の向上」「品揃えの充実」「商品開発」「親切対応の徹底」に取り組み、『品揃え』『価格』『売り方』『サービス』の徹底強化を図っております。

当第3四半期連結累計期間における店舗政策といたしましては、「エスポット」の新業態として、売場の商品の配列を従来の産業別のくくりから、使う立場・買う立場でのくりに再編成することによって、「ワンストップ」でお客様に商品を提供する「エスポットバラエティ」業態に既存2店舗のエスポットを改装いたしました。

また、「業務スーパー」を3店舗、「ハードオフ・オフハウス」を1店舗新規出店し、「ポテト」から「生鮮&業務スーパー」へ1店舗の業態転換をいたしました。

なお、店舗建替え工事のため「ポテト」を1店舗休業し、今春に新規開店する予定であります。

当第3四半期連結会計期間の新規出店等の状況は、以下のとおりであります。

区 分	店 舗 名	年 月	備 考
開 店	業務スーパー真田店（平塚市）	平成25年10月	新規開店
休 業	ポテト厚原店（富士市）	平成25年11月	店舗建替え工事 今春新規開店予定

①売上高

当第3四半期連結累計期間の売上高は、423億84百万円（前年同期比0.2%減）となりました。「エスポットのフード部門」は引き続き堅調に推移し、生鮮及びドライフードとも前年同期を上回る結果となりました。「業務スーパー」は、新店の売上寄与、「生鮮&業務スーパー」は、業態転換店舗の売上寄与により、それぞれ前年同期を上回る結果となりました。「エスポットのノンフード部門」は、ハウスキーピング、ドラッグ・化粧品の販売が好調に推移したものの、インテリア・家具、ブランド品の販売が伸び悩んだこと等により前年同期を下回る結果となりました。「ポテト」につきましては、前年に閉店したポテト竹原店（平成24年7月閉店）、店舗建替えのため11月に休業したポテト厚原店の売上減少分やポテト三園店を5月に閉店し生鮮&業務スーパー三園店として6月に開店したこと等により、前年同期を下回る結果となりました。

②営業利益及び経常利益

当第3四半期連結累計期間の営業利益は、5億55百万円（前年同期比13.4%減）、経常利益は、7億66百万円（前年同期比6.3%減）となりました。これは、売上総利益率の改善により売上総利益が前年同期を34百万円上回ったものの（前年同期比0.4%増）、電気料金の値上げ影響や猛暑による電気使用量の増加による水道光熱費の増加、店舗の新規開店・改装等に伴う一時経費の発生により、経費総額が前年同期より増加したことによるものであります。

③四半期純利益

当第3四半期連結累計期間の四半期純利益は、4億37百万円（前年同期比4.8%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資 産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は290億9百万円となり、前連結会計年度末と比較して12億96百万円増加いたしました。

流動資産は、77億34百万円となり、前連結会計年度末と比較して12億90百万円増加いたしました。これは、現金及び預金が6億93百万円、商品が4億96百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は、212億75百万円となり、前連結会計年度末と比較して5百万円増加いたしました。これは、減価償却等により無形固定資産が18百万円減少したものの、投資その他の資産が26百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は158億88百万円となり、前連結会計年度末と比較して9億2百万円増加いたしました。

流動負債は、106億56百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億96百万円増加いたしました。これは、短期借入金の4億3百万円減少、未払法人税等の91百万円減少があったものの、買掛金が11億6百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は、52億32百万円となり、前連結会計年度末と比較して4億6百万円増加いたしました。これは、長期借入金が3億62百万円増加したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産は、131億21百万円となり、前連結会計年度末と比較して3億94百万円増加いたしました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年3月期における通期の業績予想につきましては、平成25年5月8日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,094,598	1,787,793
売掛金	336,809	451,024
商品	4,569,488	5,066,193
その他	442,779	429,529
貸倒引当金	△313	△349
流動資産合計	6,443,363	7,734,190
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,655,264	8,577,007
土地	7,080,148	7,080,148
その他(純額)	748,887	825,044
有形固定資産合計	16,484,300	16,482,199
無形固定資産		
投資その他の資産	751,805	733,563
敷金及び保証金	2,748,904	2,698,115
その他	1,285,679	1,362,757
貸倒引当金	△862	△858
投資その他の資産合計	4,033,721	4,060,014
固定資産合計	21,269,827	21,275,778
資産合計	27,713,191	29,009,969
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,354,588	5,461,282
短期借入金	3,465,872	3,062,535
未払法人税等	241,906	150,623
賞与引当金	91,535	141,502
ポイント引当金	111,444	110,929
その他	1,894,452	1,729,330
流動負債合計	10,159,799	10,656,203
固定負債		
社債	216,500	185,000
長期借入金	2,417,711	2,780,618
退職給付引当金	655,672	676,032
役員退職慰労引当金	72,119	80,089
資産除去債務	440,031	451,245
その他	1,024,051	1,059,426
固定負債合計	4,826,085	5,232,411
負債合計	14,985,885	15,888,614

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,198,310	1,198,310
資本剰余金	1,083,637	1,083,637
利益剰余金	10,578,676	10,866,400
自己株式	△446,117	△446,117
株主資本合計	12,414,506	12,702,230
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	312,800	419,124
その他の包括利益累計額合計	312,800	419,124
純資産合計	12,727,306	13,121,354
負債純資産合計	27,713,191	29,009,969

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	42,467,999	42,384,236
売上原価	33,522,882	33,404,573
売上総利益	8,945,117	8,979,663
販売費及び一般管理費	8,303,052	8,423,781
営業利益	642,064	555,881
営業外収益		
受取利息	1,173	701
受取配当金	10,936	12,414
受取家賃	322,284	324,759
その他	125,880	126,029
営業外収益合計	460,275	463,904
営業外費用		
支払利息	77,831	55,363
不動産賃貸費用	181,242	179,152
その他	25,337	19,213
営業外費用合計	284,410	253,729
経常利益	817,929	766,056
特別損失		
店舗閉鎖損失	—	5,718
特別損失合計	—	5,718
税金等調整前四半期純利益	817,929	760,337
法人税、住民税及び事業税	335,891	310,163
法人税等調整額	22,612	12,696
法人税等合計	358,503	322,859
少数株主損益調整前四半期純利益	459,425	437,478
四半期純利益	459,425	437,478

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	459,425	437,478
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	51,172	106,324
その他の包括利益合計	51,172	106,324
四半期包括利益	510,598	543,802
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	510,598	543,802
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。